

■市内のタクシーの現状

- ・現在、桶川市内においては4事業者によってタクシーが運行されている。
- ・タクシーの現状を把握するため、タクシー事業者等へのヒアリング結果を以下に示す。

◆車両台数

事業者名	車両数
桶川タクシー(有)	42両
大宮自動車(有)	11両
熊通タクシー(株)	6両
桶川交通(有)	10両

※聞取り

◆利用者数の状況

- ・ここ数年の状況としては、利用者が、減少傾向にある。

◆利用者の動向

- ・主な利用年齢層は高齢者が多い。
- ・最も利用が高い時間帯は午前中の早い時間帯で、午後になると極端に利用者が少なくなる。夜間の利用も以前に比べて低くなっている。
- ・主な行先としては病院、事業所、自宅が多い。
- ・距離的には短距離の利用が相対的に多い。

◆利用者が年々減少している理由

- ・自家用車の増加
- ・時代の変化（会社等によるタクシーの補助が無くなった等）
- ・インターネット等の普及による人の移動の減少
- ・少子高齢化による労働人口の減少
- ・若年層の利用が低い。
- ・土日の利用が少ない。（人が集まる施設が少ない。）

◆現状の課題について

- ・乗務員の確保、高齢化
- ・稼働率が低い

◆その他（今後の取組等）

- ・免許証返納者へ取組
- ・子育てタクシーの取組
- ・介護車両の取組